

地域活性化シンポジウムを開催しました

去る十一月二十六日、島原市文化会館大ホールにおいて、「地域活性化シンポジウム」がまだせ島原まちづくり市民にできること！議会にできること！を開催しました。

これは、島原市市制施行七十周年記念事業として、本市の活性化をテーマに議会主催で行ったものです。

まず、講師の豊重哲郎先生から行政に頼らない住民総参加型の住民自治について、そして、木村俊昭先生から農商工連携における地域活性化について講演をしていただきました。

その後、シンポジウム形式による各団体代表者による意見発表、それに対して講師からの助言・提言がありました。

その中で、豊重先生からは、まちづくりの基本は土台づくり＝人づくりである。真の自治活動を行うためには、自主財源をいかにして生み出すがポイントであり、そのための方策を住民みんなが本気になって議論し、導き出すことが大切なことである。

また、木村先生からは、「できない」「できる」に変えるためには、何でもすべて自分たちでやろうとしてはいけない。自分たちでやる部分と他の人をお願いする部分を整理して、まず自分たちがやれる部分

から行うことが大切である。などの助言がありました。

今後は、シンポジウムで出された意見、提言を参考に、それぞれの議員が積極的に政策提言に努めていきます。

ご参加いただいた市民の皆さまには、厚く御礼申し上げます。

なお、当日会場で回答いただいたアンケート結果と議会に対する意見、要望は次のとおりです。

・議員さん一人一人の地域活性化に対しての意見を聞き取った。
(三十代男性)

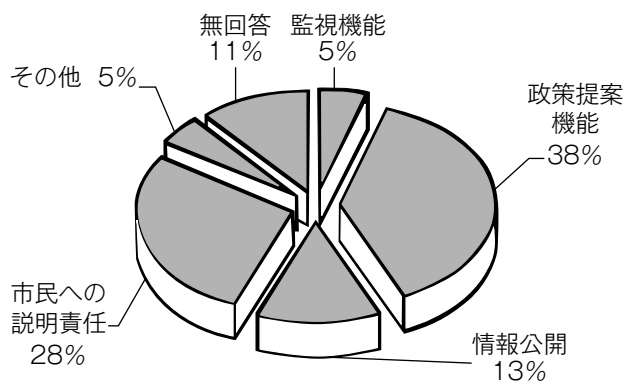
・高校卒業後に島原に残れる街づくり、安心して子供を育てられるよう女性が働ける街づくりをお願いします。
(四十代女性)

・行政の監視のみではなく、行政とともに活性化に寄与してください。
(五十代男性)

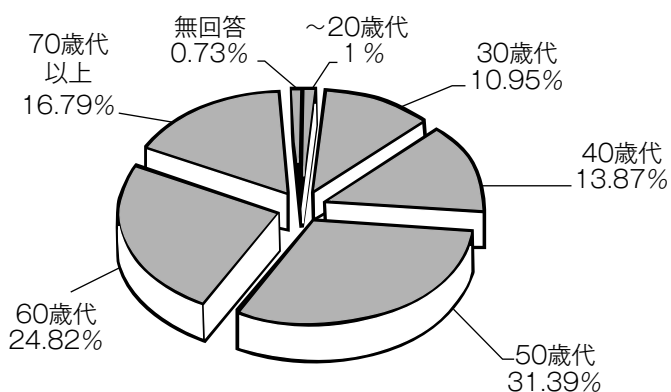
・議員の自覚と責任をもって市勢振興に真剣に取り組むべし。
(六十代男性)

・次は議員と市民の対話方式にしてはどうか。
(七十代男性)

Q、今の議会に不足しているのは、何だと思われますか？



Q、あなたの年齢は？



市議会からのお知らせ

委員会のケーブルテレビ放映を始めました。

島原市議会には3つの常任委員会と、必要に応じて予算審査特別委員会が設置されています。その委員会の活動を市民の皆様に広くお知らせするため、ケーブルテレビで委員会の様子をスポット放映しています。

定例会終了後、1週間以内を目途に放映していますので、ぜひ、ご覧ください。